

情報発信でラーメン業界に活気を

今年1月、燕市や新潟県・関東近郊などのラーメン店を紹介する情報サイト「MEN LIFE」を立ち上げた小池さん。情報サイトの開設に至った経緯や並々ならぬラーメン愛について伺いました。



「元々ラーメン店巡りが趣味でしたが、より多くの人にラーメンの魅力を伝えたいと思い『MEN LIFE』を開設しました。現在は、約300店舗をサイトで紹介しています」

小池さんは、これまで巡ったお店が約3000店舗という生粋のラーメン好き。「MEN LIFE」の立ち上げにありある強い思いを抱いていました。

「感染症が流行した時、廃業を迫られるお店を多く目の当たりにしました。どんなに美味しいお店でもお客さんがいなければ、営業は続けることはできない。そんなシビアな業界で、私にできることはないかと考えた時、1人でも多くの人にラーメンを食べてもらおう、そのきっかけをつくることだと考えました」

こいけ ゆうさく
小池 優作さん(南7丁目)

● MEN LIFE 代表
ラーメンインフルエンサー



▲小池さんが運営するサイト「MEN LIFE」。詳細は右の二次元コードから。



そんなラーメン愛あふれる小池さんのルーツは、もちろん燕のラーメンだと言います。

「子どもの頃から美味しいラーメンが身近にあることが当たり前でした。今は、SNSを通じて全国のラーメンファンと繋がっていて、皆さん口を揃えて燕のラーメンを絶賛してくれるんです。そのたびに、燕に根付くラーメン文化を誇らしく感じています」

最後に、今後の活動について伺いました。

「『MEN LIFE』を見てくれる人がもっと増えるよう取材活動を頑張ります。また、このサイトが全国から燕にラーメンを食べに来てもらえるきっかけになってくれるとうれしいです」

紙上ブログ

燕市長 鈴木力



燕市は、人口減少対策の一環として、子育て世代や若者を主なターゲットとして移住促進に取り組んでいます。

具体的には、移住家族への住宅取得費の補助や、賃貸住宅の家賃補助、東京23区からの移住者向け支援金など、各種支援の充実を図ってきました。

その結果、平成27年度から今年度までの10年間で、市の移住支援制度を利用した移住者の累計が、年内にも2000人を突破する見込みとなりました。

今後も、子育て支援施策や「ものづくりのまち」としての魅力を広くPRし、選ばれるまち燕市を目指していきます。

◀こちらは有料広告です。

おうちのテレビ... アンテナで 困っていませんか?

NCT なら アンテナ不要

地デジ BS が 雨風の心配なしで 快適に見られます!!

インターネット・ケーブルテレビ・電話 Eヌ・シー・ティ 0120-080-009

電話受付時間 9:30~17:30 (ドコモ光タイプCに関しては10:00~19:00) ※上記時間以外・土日祝・お盆期間・年末年始は時間外受付に転送されます。

中継・最良エリア ご利用世帯数 73,000 世帯

「声の広報つばめ」：広報つばめを音声にしたものを、燕市公式ホームページで聞くことができます (ダウンロードも可)。

※この広報紙は、環境にやさしいペジタブル・オイル・インクを使用しています。